

市内にある2つの高校を2回にわたって紹介します。今月号は郡上北高等学校です。



不撓不屈の精神で 未来を切り拓く郡上人



「未来を切り拓く郡上人」が私たちのスクールポリシーです。口で言うのは簡単ですが、どうしたらこのような生徒を育てることができるのか?私たちは考えました。まず私たちは「授業」を最も大切にすると決めました。わかる授業、できる授業で基礎基本の力を高めます。そして、郡上市からの全面的な支援を受け、「総合的な探究」の時間を、授業で学んだ事を実践する場にすると決めました。まずは自分の周りから、「こんなふうに変えることができたら学校が楽しく、快適になるんじゃないかな。」そんなことを考えて、実践してみる。実現するかどうかはやってみなければわからない。でも自分たちの提案で学校を変えることができた。今回は変えられなかっただけどうやったら変えられるのかがわかった。そんな経験が未来を切り拓く郡上人をつくると私たちは信じています。これらを実践するためには地域との連携が欠かせません。

生徒のやりたいことを応援する。郡上北高校はそんな学校でありたいと考えています。

すでに実現したこと

- ①中学生の頃から活動していた「元祖踊りリーダー部」が郡上長良川ロータリークラブ様と白鳥踊り保存会様、白鳥中学校生徒のみなさんの協力を得て今年の7月25日に「白鳥踊りフェス」を実現。つつじが丘祭(文化祭)の際、全校で白鳥踊りを踊る。
- ②「ふるさと探究」の授業で万博に行きたいという声から始まり、最後は株式会社大西組様の全面協力で、全校生徒で万博に行くことができた。
- ③「文化祭にキッチンカーを呼ぼう」プロジェクトで高齢の「TANK CAFÉ」さんに来てもらう。
- ④「ローソンの移動販売車を呼ぼう」プロジェクトで、後期中間テスト中に文房具や小腹を満たすものを販売してもらう。



実践には地域との連携が欠かせません。
郡上長良川ロータリークラブのみなさんと元祖踊りリーダー部



総合的な探究の時間の発表会



株式会社大西組様からの
万博目録贈呈式

実現に向けて動き出しているもの

- ①総合的な探究の時間や放課後の活動の中で誕生した「校販アイス」プロジェクトのメンバーが職員会議でプレゼンを行い、学校にアイスクリームの自販機を置くための業者を募るという約束を勝ち取る。来年度にはアイスクリーム自販機が設置される予定(名古屋テレビ「ドテスカプラス」で紹介)。

こうした取組みには、地域のみなさんからの応援が欠かせません。引き続き郡上北高校は地域とのつながりを大切にていきます。



地域とともに80年 (令和10年度に80周年)
岐阜県立郡上北高等学校





郡上北高校の今



東海テレビ『青春REC』で郡上北高校の今が放送されました！（30分番組）ぜひご覧ください。



前半12分



後半12分



PV約3分

※本記事は郡上北高等学校に作成いただいたおり、市による編集は最小限に留めています。

問 郡上北高等学校 82-2073